

OS交配

アールスメロン

春系

[試交522]



果形安定

●特性

- ◎根系の発達良く、葉はやや小さく欠刻が深く、節間はやや短い。つる割れ病、うどんこ病に強い。
- ◎果実の大きさは1.5~1.8kg前後の球形で果皮は灰白色でネットの盛り上がりが良い。果肉は黄白緑色、メルティング質で食味良好。
- ◎店持ち性があり、実くずれがしにくい。

◆標準栽培適正表 ●播種 ▲定植 ○交配 ◇収穫

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
西南暖地	●	▲	○	◇								
関東		●	▲	○	◇							
東北			●	▲	○	◇						

栽培ポイント

1. ベッド作成時には、畦の床芯に十分な水分を保持しておく。
2. 草勢維持のために元肥を従来品種より若干多めにする。
3. 定植、活着後は換気を充分行いしまった草姿を作る。
4. 6~7枚から交配前にかけては、樹作りの最も重要な時期であり充分な灌水を多めに行う。
5. ネット期中期以降は換気不足にならないよう注意する。
また灌水は充分行い果実全体にネットを発生させる。ネット期の最低夜温は20℃を目安に管理をする。
6. 地温を下げないように夕方の温度管理をする。